

# 株式会社ベネッセビジネスメイト 障がい者雇用拡大への取り組み



障害者活躍企業  
厚生労働省2017

株式会社ベネッセビジネスメイトは、  
ベネッセグループの障がい者雇用を目的とした特例子会社です。



- 2013~18年 東京都優秀勤労障害者努力賞受賞
- 2016年 岡山県優秀勤労障害者表彰
- 2017年 Good Job Award 準大賞受賞  
「大学と企業の関係による就労支援」(明星大学とのコラボ)
- 2018年 アビリンピック全国大会2名出場
- 2018年 障害者活躍企業認証 (厚生労働省委託事業)

(株)ベネッセビジネスメイト 櫻田 満志

はたらく、  
かがやく、  
未来をそだてる

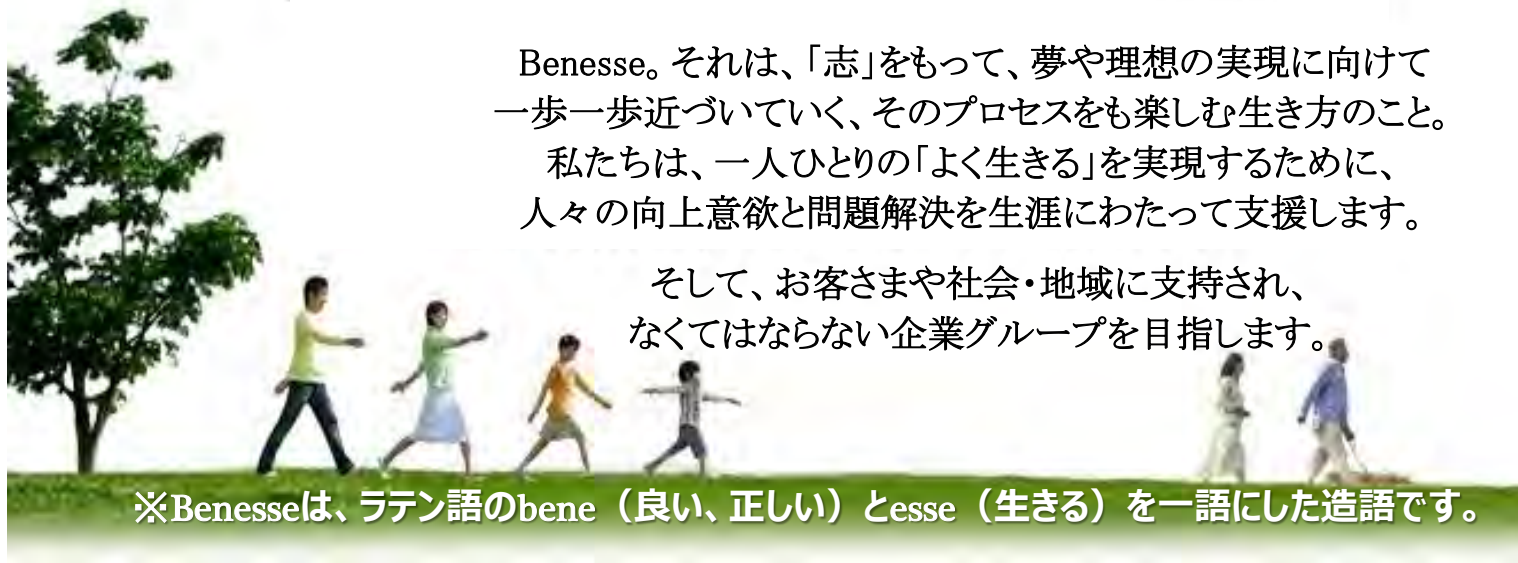


## ベネッセグループ企業理念

bene (よく) + esse (生きる) = Benesse  
「よく生きる」

Benesse。それは、「志」をもって、夢や理想の実現に向けて  
一步一步近づいていく、そのプロセスをも楽しむ生き方のこと。  
私たちは、一人ひとりの「よく生きる」を実現するために、  
人々の向上意欲と問題解決を生涯にわたって支援します。

そして、お客さまや社会・地域に支持され、  
なくてはならない企業グループを目指します。



※Benesseは、ラテン語のbene (良い、正しい) とesse (生きる) を一語にした造語です。

## 「よく生きる」を 実現する事業 領域

国内教育

海外事業

介護・  
保育

語学

その他



アリア くらら  
ベネッセの 保育園



Berlitz®  
Speak with Confidence

SIMUL  
SIMUL INTERNATIONAL, INC.



## 所在地

- 本社 東京都多摩市落合1-34 ベネッセコーポレーション東京ビル内
- 岡山事業所 岡山県岡山市北区南方3-7-17 ベネッセコーポレーション本社ビル内

## 設立

2005年2月2日（2005年4月1日業務開始）

## 資本金

5,000万円

## グループ適用 関係会社

(株)ハネッセホールディングス、(株)ハネッセコーポレーション、(株)ハネッセスタイルケア、(株)ハネッセインフォシエル、(株)ハルリッツ・ジャパン、(株)東京個別指導学院、(株)進研アド、(株)アップ、(株)ハネッセMCM、(株)ハネッセビブスタジオ、(株)サイマル・インターナショナル、(株)直島文化村、(株)ハネッセ・ハースコム、(株)ラース、(株)ハネッセソシアス

## 事業内容

	東京					岡山		
	多摩	新宿	初台	神保町	新宿モリス	南方	高柳	長船
メールサービス（郵便物・荷物の仕分け・個人までのデリバリー）	●	●	●	●	●	●	●	
クリーンサービス（オフィス清掃）	●					●	●	●
OAセンター（大型複合センター）	●	●				●		
オフィスサービス（総務サービス）	●	●	●	●		●		
アシスタントサービス（アルバイトセンター）	●	●						
マッサージサービス	●	(●)						
スタードーム（プラネタリウム運営）	●							
（スタッフ部門）	●					●		



ベネッセコーポレーション  
東京本部ビル



ベネッセコーポレーション  
岡山本社ビル

# 障がい者雇用の状況(2018年4月1日現在)



拠点	知的障がい	精神障がい	発達障がい	身体障がい				障がい者計		健常者計		従業員計		
				肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	内部障がい	正社員 契約社員	パート	正社員 契約社員	パート	正社員 契約社員	パート	総合計
東京	49	14	14	6	3	6	1	90	3	47	67	137	70	207
岡山	25	11	8	5	1	3	1	53	1	19	2	72	3	75
全社	74	25	22	11	4	9	2	143	4	66	69	209	73	282

## 平均年齢

全社員	34.4 才
障がい者社員	32.6 才

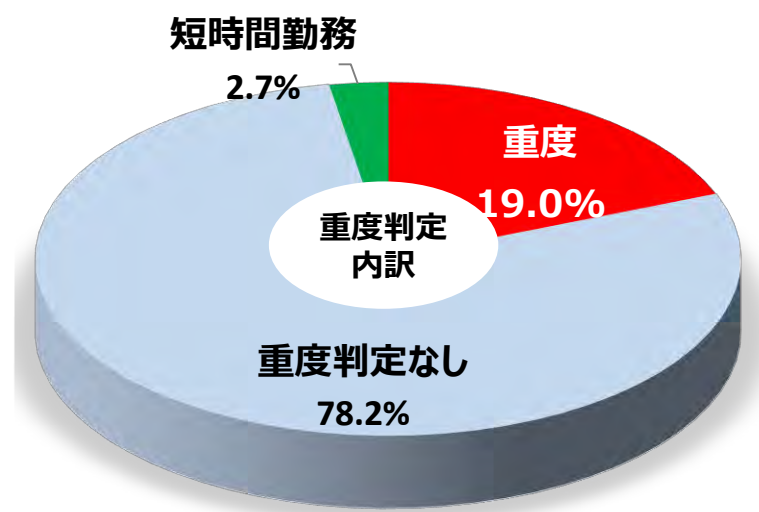
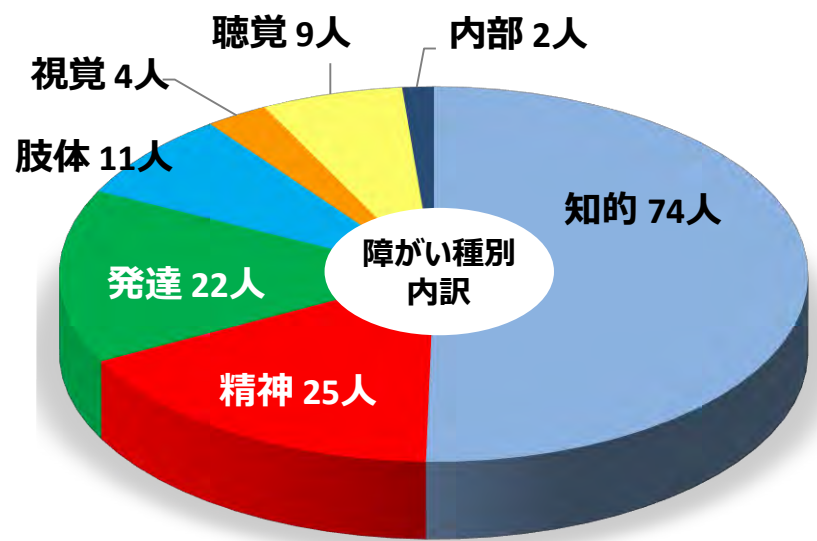
## 平均勤続年数

**6年7か月**

◆永年勤続表彰者(10年表彰)  
= 88人  
2015年 東京24名 岡山6名  
2016年 東京10名 岡山8名  
2017年 東京12名 岡山15名  
2018年 東京10名 岡山3名

\* 正社員、契約社員に出向社員含む

(指導員) 障害者職業生活相談員 69名  
企業在籍型ジョブコーチ 24名 (相談員と重複)



## ビジョン

ベネッセビジネスメイトは、障がい者雇用の特例子会社としての役割を果たしながら、**その事業領域において市場競争力をもつ自立した会社となり、ベネッセグループや社会にとってなくてはならない存在となることをめざす。**  
また、ベネッセグループ障がい者雇用支援の役割も果たしていく。

## 人材育成方針

ベネッセビジネスメイトの主たる事業は「人」の力を中心とした事業であり、「人」こそが最も大切な資産です。働く意欲を持った人に対して、**個人の持つ能力や適性に応じて活躍できる場を提供します。**  
またお互い理解し協力できる自立した人材・向上意欲を持って努力し続ける人材を育てます。そして社員一人ひとりの力が発揮できる組織を目指します。

グループの事業成長を支援

自立した会社としての継続的な成長

障がい者の雇用拡大

グループ障がい者雇用推進

シェアードサービス  
機能子会社＝業務のプロフェッショナル

市場競争力のある事業の確立

障がい者の安定雇用  
市場で戦える人材育成

グループ会社の障がい者雇用事務局＋各社支援機能

業務領域の確立・深化

協力し合える風土

品質アップ・適正コスト

社員が成長できるしくみ

働きやすい環境・基盤

## ①障がいのある社員が「戦力」となる業務の開拓・変革

- ・障がいのある社員ができる業務領域の拡大
- ・シンプルな業務設計（楽ジョブ）  
⇒品質・コストに妥協しない業務のプロフェッショナルへ



## ②社員がやる気が出る制度・体制

- ・人事制度、人材配置
- ・支援体制（指導員、キャプテン）
- ・研修体系（入社時・定例研修）
- ・人と仕事のマッチング（実習、異動）

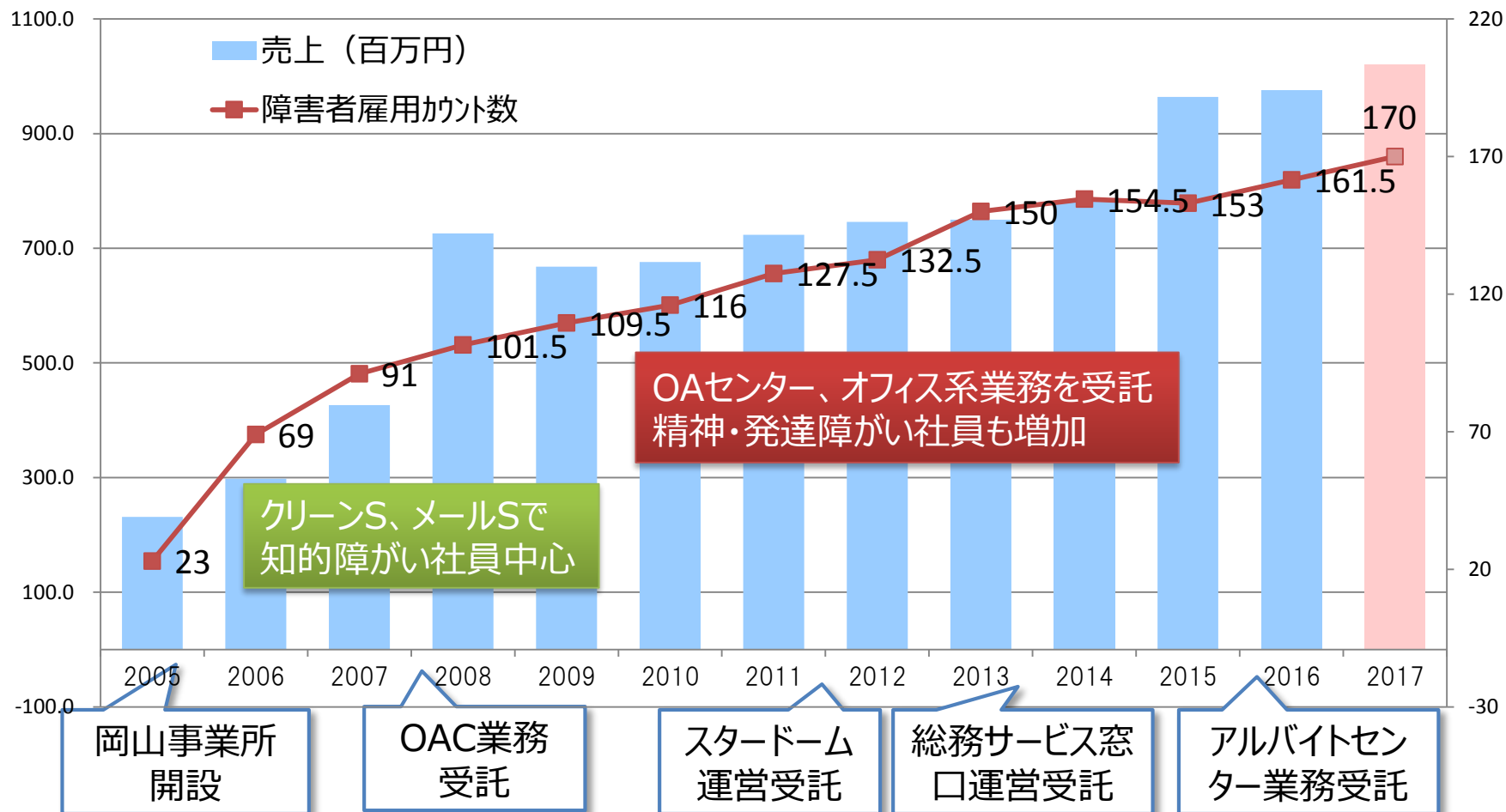
## ③障がい者が長く、働きやすい環境・風土

- ・障がい者が働きやすい職場環境、ツール
- ・一体感・協力し合える風土（クレド、社員旅行・イベント・アビリンピック）

# ①業務の開拓・変革

## 売上と障がい者雇用状況推移

- 2005年の設立時～ 作業系業務を中心に外注業務を内製化。その後、拠点および業務範囲の拡大
- 2014年以降 総務系シェアードサービス業務（本体内）の受託を増やし、精神障がい・発達障がいの社員を雇用拡大



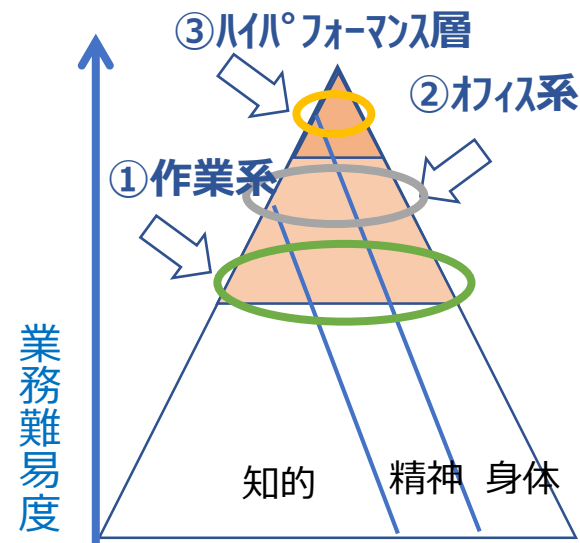
# 業務受託拡大の考え方

## 1. 障がい者に適した業務領域とは・・・

- 個人の強みを生かせる業務（弱みがあってもできる業務）
- 難易度の高い判断を伴わないシンプルな業務
- できるだけ協力体制がとれる業務（人に張り付かない業務）

### POINTS

- ・その人の特性と仕事のマッチングができるか。
- ・働きやすい環境・制度を作ることによって「できる業務」は拡大する。



## 2. 業務領域の作り方・・・

- 外注している業務、社内でやっている派遣社員やアルバイトの業務を切り出す = **業務受託**
- 専門性が低い業務、ノンコア業務を受託する。 = **業務受託**
- 工程を見直し、人の特性に応じて工程ごとに担当を分ける = **業務変革**
- 工程を見直し、シンプルにして難易度を下げて切り出す = **業務変革**
- 仕事のやり方、体制を見直すことで、できる業務が増える = **働きやすいしくみ・体制**

### POINTS

- ・業務を担当者ごと受託して、少しずつ障がい者に切り替える
- ・仕事をシンプルにする業務設計力が必要



## 事例 ベネッセビジネスメイトOAセンターの場合

「業務完結型」（コピーから後加工までを1人で完結させる）

→業務工程を細分化し、個人の特性・強みに合わせた

「適正配置型」へ移行。

各工程をチーム制にして相互協力体制へ

**（結果）** 2008年健常者18名+障がい者2名の組織でスタート

→2018年健常者7名+障がい者15名の**多様な障がい者が働く組織に移行**



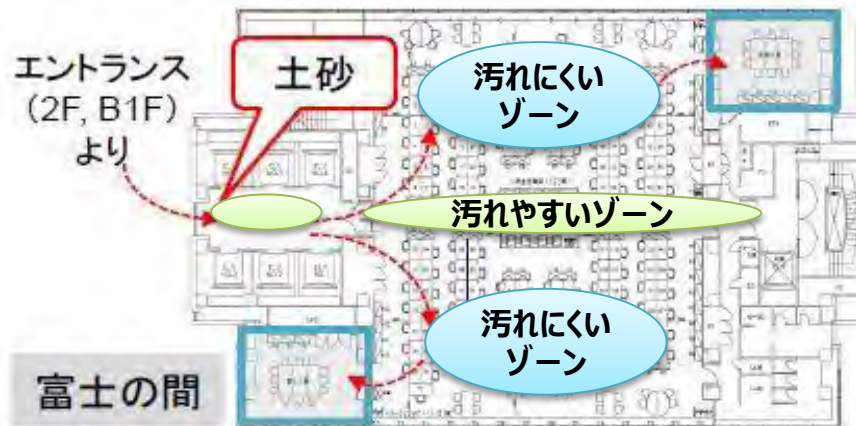
業務	受付	コピー・データ出力	検品	後加工	梱包・発送	課金
業務内容	お客様への提案、交渉など様々な折衝を行う	多種多様なコピーがあり、正確性が求められる	濃度・色合い・仕様をチェック。経験と集中力が必要。	大量の折りや製本などは複雑。器用さ・持続性が必要。	部数を確認しながら箱・袋に詰める作業。	依頼票をシステムに入力する。
担当	リーダークラス	内部・聴覚・精神・発達	内部・聴覚・精神・発達	知的・精神	知的・精神	視覚

# 業務変革 = 正しい清掃方法と資機材の導入

正しい清掃方法と資機材を使うことで、障がい者でも、業務の効率化、品質アップを実現する。

汚れのメカニズムと正しい清掃方法

## ゾーニングと適切な清掃方法



## BEFORE

## AFTER

最適な資機材

床清掃

タイル床...自在ほうき&ダスタークロス (掃き)  
糸モップ (拭き)  
階段...背負い型掃除機



床...マイクロファイバーモップ



階段・執務フロア...コードレスクリーナー



外周清掃 (枯れ葉など)

竹ほうき+チトリで枯れ葉とり



手動式のスイーパーで生産性アップ



アップライトタイプドライクリーナー



カーペット清掃

だるま掃除機でカーペット清掃



バッテリー式カーペットスイーパー



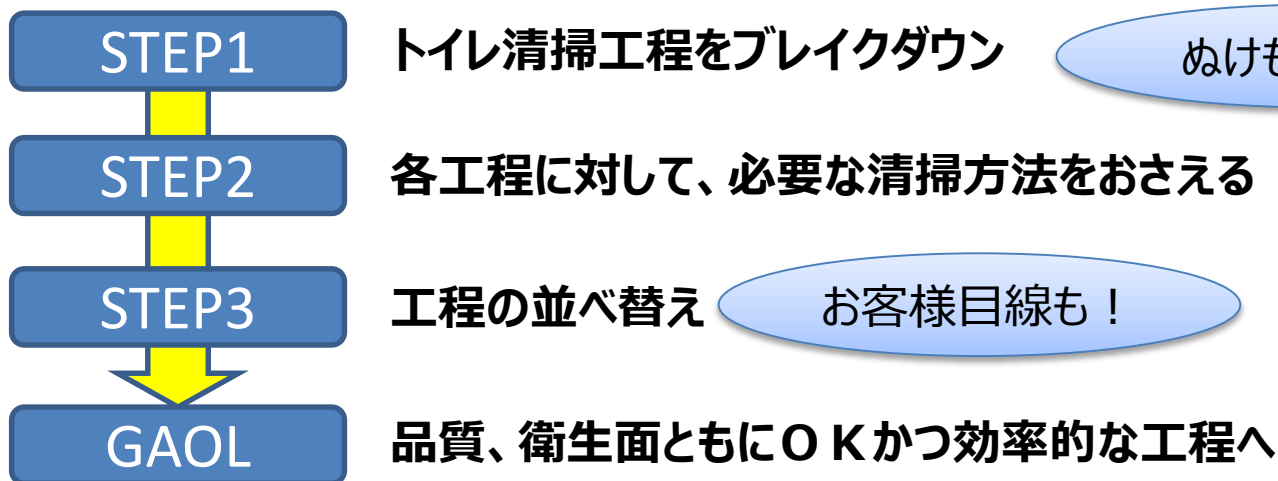
スーパーパイルブラシー 定期的清掃に使用



汚れが少ない所はコードレスクリーナー



業務工程・設計を見直し、障がい者でも働きやすいシンプルな業務を実現する。



ぬけもれなく！

お客様目線も！

社員の動き、  
動線も検討



## 1) 業務の効率アップを実現

- ①手袋の付け替えがなくなった
- ②作業動線に合わせて、立ったり座ったりの無駄をなくした
- ③アルカリオン水活用で「拭き+除菌」を1工程で完了  
洗剤を使わないので人にも環境にも優しい

## 2) 品質アップも実現

- ①除菌の徹底を実現
- ②お客様にとっても社員にとっても衛生的で安心できる手順

### ● 時間短縮＋負荷軽減

苦手な社員も短時間で  
対応可能に

### ● 採用、育成の負荷軽減

採用できる層が拡大

### ● 品質アップ実現

2016年よりグループ会社の業務を一括受託し、障がい者数、障害者層を拡大。

(株)ベネッセソシアス ※ソシアス=ラテン語で「仲間」

- **場所**： 本社 東京都多摩市落合一丁目  
稲城センター 東京都稲城市押立
- **資本金**： 3500万円  
(ハネッセビジネスパートナー51% ハネッセスタイルケア49%の共同出資)



稲城センター

### 稲城センター(就労継続支援A型事業所)

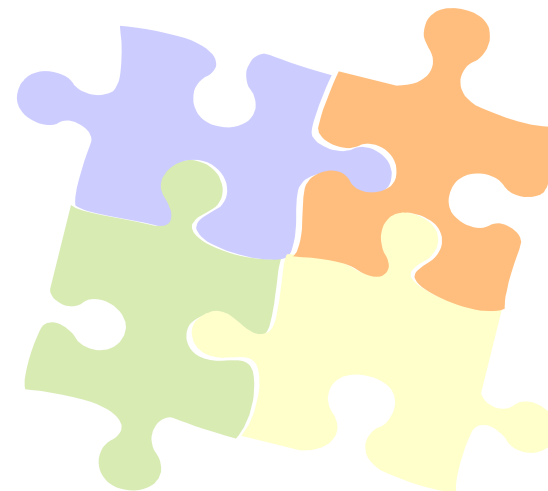
- **業務内容** ハネッセスタイルケア運営の介護施設ご入居者私物・タオル等の洗濯・乾燥・たたみ
- **稼働時間** 月～土。8:30～17:30 ※障がい者の勤務は10:00～17:00が基本
- **雇用数** **2017/9現在28名** →安定稼働時36名。2016/10に稼働スタート
- **設備** 洗濯機 (35kg) 8台 乾燥機 (35kg) 15台

### 事業開発のポイント

- 安定的・継続的に確保でき、拡大展開が可能な業務。
- 雇用する障がい者の層をもっと拡大できる業務、やり方。  
= 障害者がやりやすい業務  
= 指導・支援しやすい集約型に。

- 介護施設の私物洗濯を事業とする。(安定・機械化が困難)
- 就労継続支援A型事業所(雇用型福祉サービス)として運営  
障がい者=福祉サービス利用者=従業員

## 切出した業務に合う障がい者を確保する = 人と仕事のマッチング



### 採用時の ポイント

- 仕事に合う人材の採用（マッチング）
- 働く準備ができているか。

生活の安定、働く体力・・・

- 職場環境に合致する人材の採用

職場の風土、組織

※会社が弱みを持っている人を受け入れるキャパがあるか。

### 採用方法 事例

- 実習を重視 = 採用前提の実習または体験実習

会社、本人にとって確認の場となる。

- アルバイトからの採用 → 正規雇用へ

人事制度を変えない、採用のハードルを下げる、後から適正配置

- 短時間での雇用からスタート

フルタイムへの助走期間、短時間労働での雇用

- 支援機関との連携

働く準備の支援、業務マッチング、定着支援

生活上の困りごととも就労継続に大きく影響します。早めに気付いて解決策を一緒に考えていくことが必要です。

支援機関、医療機関の方々、学校、ご家庭との連携が不可欠です。

★通常のマネジメントは各所属部門で行うが、支援機関との窓口・研修運営などは定着推進課担当がサポートする。

## ベネッセビジネスメイト

所属部門  
上司

定着推進課  
担当

産業医  
保健師

各機関、関係者との連携

## 家庭

家族  
グループホーム  
通勤寮

## 支援機関

障害者職業センター  
就業・生活支援センター  
就労移行支援事業所  
相談支援事業所 など

特別支援学校  
障害者職業能力  
開発校

## 医療機関

障がいのある  
社員

# 個々の状況に合わせた研修制度

個人の状況に合わせた定期的な集合研修、指導者・管理者向けの研修などでレベルアップを図っています。

等級	入社時 共通	個人・組織の力を発揮し成果を出す力					実践的専門知識 業務スキル
		コミュニケーション力・仕事力	研修	勉強会	外部研修	マネジメント力	
管理職クラス							<b>専門業務ごとに計画</b> (外部研修や社内勉強会) 清掃・総務・ロジスティック・ 印刷・データ加工 など
指導員クラス							
一般社員							

等級	研修内容	所属カテゴリー
管理職クラス	管理職・リーダー研修 年1回	マネジメント力
管理職クラス	新任・初任指導員研修	指導力
指導員クラス	指導員研修年1回	指導力
指導員クラス	ジョブサポート会 月1回 (東京・岡山合同開催 年2回)	勉強会
指導員クラス	障害者職業相談員講習	外部研修
指導員クラス	2号JC養成研修	外部研修
指導員クラス	社外セミナー	外部研修
指導員クラス	新任・制度・評価	マネジメント力
一般社員	ビジネススキルアップ研修	コミュニケーション力・仕事力
一般社員	障がい基礎理解研修	コミュニケーション力・仕事力
一般社員	ビジネスマナー研修	コミュニケーション力・仕事力
一般社員	コミュニケーション研修 (年1回)	コミュニケーション力・仕事力
一般社員	業務遂行力アップ	コミュニケーション力・仕事力
一般社員	ブラッシュアップ研修	コミュニケーション力・仕事力

●『見える化』の推進

<メールサービス課>



個人個人の1日のスケジュールもひと目でわかるように。

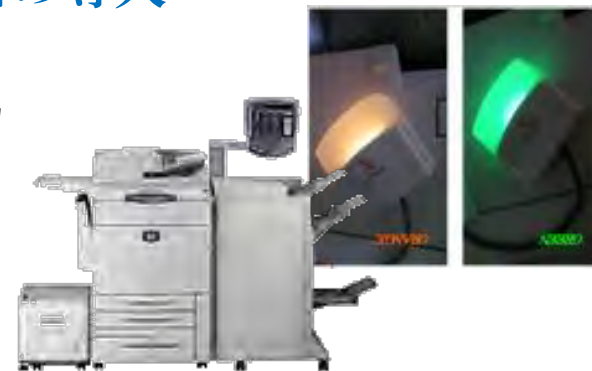


<クリーンサービス課>

手順の確認も絵でわかりやすく。

●就労支援機器の導入

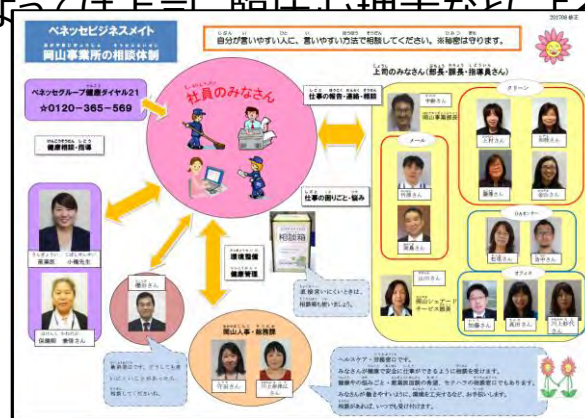
必要に応じて、拡大読書器や画面拡大ソフト、ブギーボード、お知らせライトなど、就労に役立つ機器を導入。



●いつでも相談できる体制の整備

相談体制図を掲示。相談しやすいように「相談箱」設置。

不調者が出た場合は、指導員、定着推進課、場合によっては上司、臨床心理士やビデオ面談を実施。





# 一人ひとりのチャレンジの推進、一体感の醸成



アビリンピック（全国障がい者技能大会）スポーツ大会などいろいろなイベントにも積極的に取り組み、一人ひとりのチャレンジを積極的に支援しています。また、会社見学・実習の受入れ、セミナー講師・協議会への参加も引き受けています。



	部門	受賞歴(2年)
岡山	ビルクリーニング	●2017年 銀賞 ●2018年 金賞→全国大会出場
	オフィスアシスタント	●2017年 金賞→全国大会出場 銅賞 ●2018年 金賞→全国大会出場
	表計算部門	●2017年 金賞→全国大会出場
	縫製	●2017年 銅賞
	喫茶サービス	●2018年 銅賞
	製品パッキング	●2018年 銀賞
東京	喫茶サービス	●2017年 努力賞 ●2018年 銀賞
	オフィスアシスタント	●2017年 金賞→全国大会出場 銅賞

ティーボール大会(東京) などいつもオリジナルTシャツで参加しています。



障がい者ワークフェア



社員イベント



東京メール、OAセンターのエプロン

## 「クリオ」(Corporate Relationship In Okayama)

2017年7月「障がい者雇用を積極的に進めたい、岡山の障がい者雇用をもっと拡大したい。」そんな思いを持った企業が集まり、情報やノウハウの共有、勉強会などを行う岡山障害者雇用企業の研究会が発足しました。

地域の特別支援学校、A型事業所と連携での障がい者雇用の活性化をめざしています。

- 参加者 岡山市を中心とした障がい者雇用企業（2018/7現在21社）  
特別支援学校9校（指導主事の先生方）
- アドバイザー 全Aネット、山陽新聞社会事業団、岡山県教育庁特別支援教育課  
岡山県OT(作業療法士)協会、岡山県PSW(精神保健福祉士)協会
- 事務局 岡山障害者就業・生活支援センター

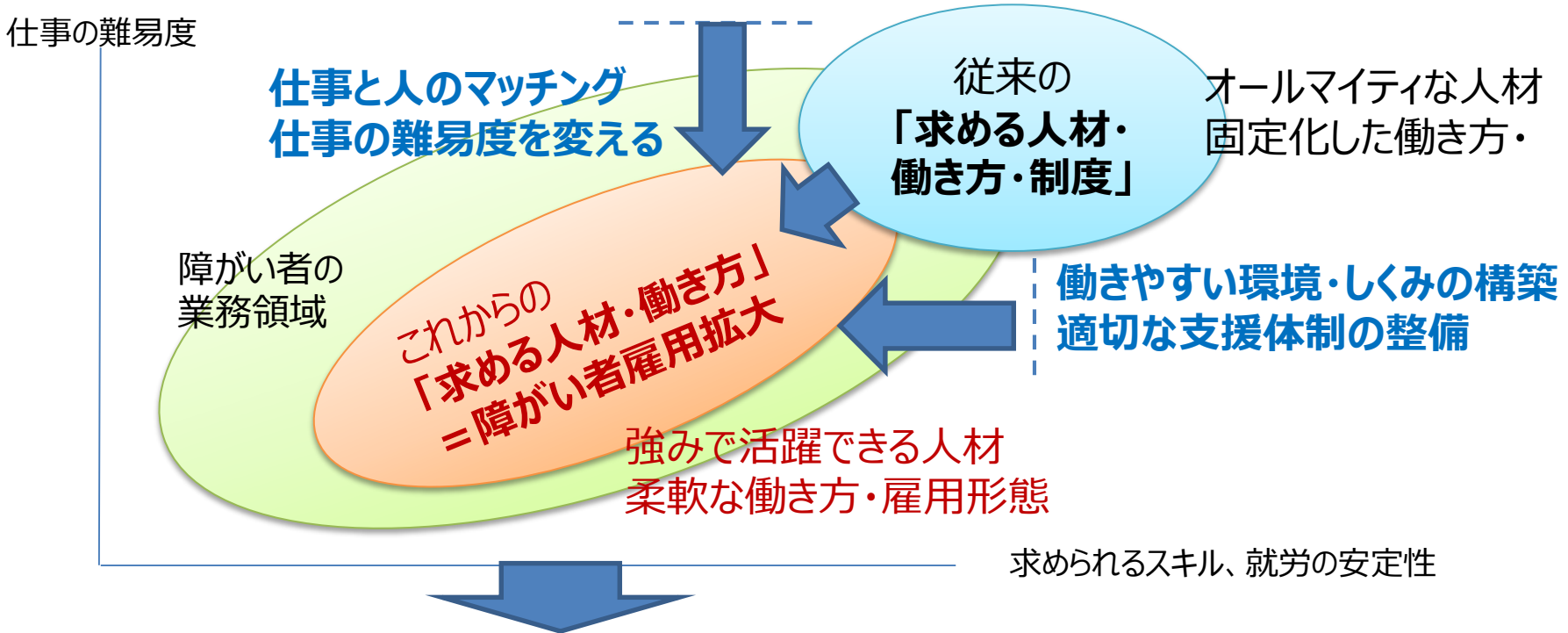
### 全体会

- オープン会議 = 年4回開催（6月、9月、12月、3月に開催）
- グループディスカッション = 提供された話題をもとに少人数でのディスカッションを実施する。

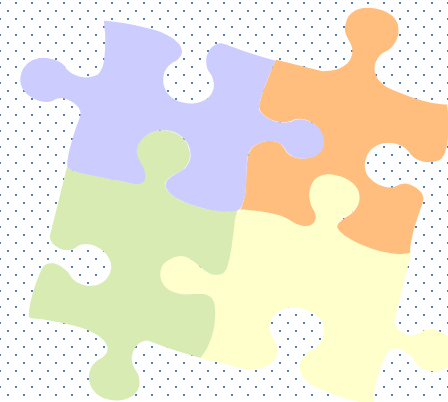
### プロジェクト活動

- 企業・特別支援学校・支援機関・医療機関のプロジェクトチームで活動を行う  
= 研修会・勉強会、実行企画(テスト企画など)、講演会などどんな活動でも可。
- 精神障がい者の支援・定着の方法
  - 障がい者の育成・キャリアアップ（ステップアップへの取り組み）
  - 学校と企業の連携による就労支援（学校でのキャリア教育など）

# 人・仕事・環境を見直し、「求める人材・働き方」を変えていくことで障がい者雇用は拡大できる。



- 障がい者のできる仕事の幅が広がる
- 仕事ができる障がい者層が広がる
- 障がい者が長く働ける会社へ



これからも常にチャレンジしながら、  
さらなる障がい者雇用の実現をめざしていきます。

はたらく、  
かがやく、  
未来をそだてる



双葉は「伸びる可能性」、光は社内の明るさ・元気さ、そして人と人の協力（握手）を表現しています。